

磐城春秋

第四十號
 發行所 磐城平田市
 電話 五三二八
 編輯 高木稲水
 印刷 平活印刷所
 定價 一圓四十錢

期待す

郷土の輿望を擔つた民主議會の 新代議士 星一氏の横顔

本縣總選舉の結果に就いては報導戦線に異状あり、十三日づけの時事、毎日、福島民報等は關内正一、八百板正兩氏の當選を報じ、朝日は慎重を期して掲載を見合せ、讀賣は本版に迄堂々と鈴木周次郎、星一氏兩氏の當選を報じて、一般讀者はその何れを正しと信すべきかに戸惑ひしてゐた。しかし十二日のラジオが關内氏等の當選を報じてゐたので關内氏の事務所では早くも同夕刻當選御禮の札を掲げてゐたので本社に於ても夜を徹して關内氏當選の報導を眞なりとして十三號を發行したのである。然るに十三日午後、縣地方課の電話報告に依る得票調査の誤りで事實は讀賣紙の報導が正しかつたといふ事になり、同夕午後八時本社は號外を發行して逸早くその眞實を報じた次第であるが十四日に到る迄市民の中にはその眞偽を迷ひつづけた者も少くなかつた。星一氏は病氣を患つた後であり、その起否を疑問とされ立ち上りも遅く、立候補後にも到底選挙區に歸つて演壇に立つことはむづかしからうといふやうな噂も飛び各方面から當選圏外にあるものとして問題視されなかつた。しかし三月廿八日夫人同伴選挙區に元氣な姿を見せ、甲陽館に本據をおいて、平、植田、錦、勿來等で政見發表を行ひ、本社主催の合同演説會に於ても敢然壇上に立つて諸々その信念を訴へ、星氏らしい満々たる闘志を見せ、加ふるに大嶺庫氏以下が陣頭に、星藥專の純眞な學生十名と會社の有志婦人四名が應援辯士として來援したのでめきと勢力を盛り返した。本月二日からは神谷兼次郎氏が後援會長として猛烈たる活動を開始、多年培養してある地盤に依つて戦つたので開票の結果は本市郡に於て二万三千三百一十一票、相、双その他、他市郡に於て一万六千九百六〇票合計四万二千二百七十票を獲得、當選の榮を擔つたもので、結局大選舉區が物をいつて他市郡の得票が本郡から立つ

各文化團體を統合し

勤勞青年文化聯盟 結成の氣運昂る

常磐各地區に於ける勞働組合文化部等は最近結成されてゐる青少年を主体とする文化團體等を統合、磐城勤勞青年文化聯盟(假稱)を結成して横の連絡をはかつて新日本建設のための活潑なる文化運動を展開すべきであるといふ氣運が動き、平市内の富士興業勞組文化

追放



△今回の總選舉は大選挙區であり連記制であり、女子も選挙權を持つてゐるさういふ点を忘れて舊態依然たる運動をやつた人達が結局破れてゐる。
 △御馳走や縁故關係だけでは一票を集めるのだから暗黒飛躍で集め得る票なども高が知れたもので

た他候補者を壓してゐたので當選の鍵があつたのである。星氏が米國歸りの青年として郷黨から推されて代議士となつたのが卅五歳であり現在では狭い郷土の星といふよりは廣い日本の星として知られてゐる。本業の製藥事業は勿論、政治家としても代議士たる事三期、社爲のため盡くす所多く、星の大風呂敷と悪口をいはれる位事業計畫はすべて大規模であり、國際的であり永遠性を含んでゐる。當年の颯爽たりし青年代議士も今や銀髪のお紳士の姿となつては居るが、今なほ青年らしい夢を持つて「自分かねばならぬ」と語つて、自分の抱負を述べてゐる所に星氏の政治家としての若さがある。政治家の若さは肉体的年齢ではなく、絶えず夢を持つて大衆に訴へてゆく情熱である。選挙公報の文の如きも断然光つてゐる。讀書家であり、その講演といひ座談といひ文章といひ文化人らしい含蓄に富んだ内容を持ち馳け出しの候補者などの遠く及ぶ所ではない。小石川原町に石城造士會を開いて郷土の子弟のために盡くしたり、或は時局講習會を作つて郷土の若い人達の政治教育を施したりする等今後の新しい政治

全市民の關心はここに

食糧 突破市民大會開催さる

石城生活擁護同盟隠退蔵物資摘發に活潑化

石城生活擁護同盟主催の食糧危機突破市民大會は既報の如く十四日午後七時から平市公會堂日本間に於て開催された。總選舉後の市民の重大關心は食糧問題にある事とて定刻迄に六百餘名の市民が詰めかけその中には相當数の婦人も混つてゐた。永野孝夫氏同盟書記長として司會、大森勇委員長を座長に推して協議をすすめる。先づ第一に先般平市役所より警察署長の名を以て全市民に回覧板をまはした「消費者保有米麥の申告に就いて」を議題とし、二升、三升の米、麥を各家庭が所持するのは飢餓防止のため當然の用意であるとなし、警察の反省を求めるとなして決議し、ついで隠退蔵物資

集する人物は國家社會を論ずる人物ではなく利権問題と就職や紛擾事件の解決を求める以外に話題のない人物ばかりとしたら耳學問もできないではないか。
 △市會政と縣會政と代議士級はどのつから人物が違つてゐる。大衆はその評價を知つてゐる。落選候補者は大死一番他を安めずよく自らを顧みて修養にとつとめ、捲土重來を期すべきで、取り落して割つてしまつた茶碗を眺めて徒らに嘆息するやうな虚脱と愚痴の状態をつづけてゐるべきではない。

から訴へて之を啓蒙すると共にまた大衆の懐に入つて見るところ、向ふ所を察知するのが新しい型である。在米十二年アメリカには友人も多く、民主主義に就いての理解も深い。アメリカ軍の占領下にある再建途上の日本としては事業家として代議士として働いて戴くべき場面が相當多いと思ふ。改めて選挙公報を讀みなほりたと思ふ。

△黨としての全選挙區を通じての共同戦線に就いても充分研究の餘地がある。人物が好くても所屬黨派の問題で落ちた人も全國的には少くあるまい。
 △選挙には平素の心掛けが大切で選挙告示近くなつてからの工作などはやらないよりは好い位で大勢を左右するには到らない。候補者よりも或点からいへば選挙民も自覺して來てゐるからさう簡單には騙されてゐない。今後の立候補者は新しい選挙運動方法を科學的に研究すべきで舊型に拘泥してゐては駄目である。

勵演説があつて午後九時すぎ盛況裡に散會した。十五日午前中市民大會の決議にもとづき大森委員長その他が警察署長に面談、市の回覧板に就いて考慮を求めたる所署長も之を諒とし少量の保有を摘發する意志のない事を明言した。なほ回覧板は農機具販賣並びに修繕業、肥料販賣業等廿一種の職業に携り、配給以外のも米、麥の保有ありと認めらるゝ業者を對象にしたもので一般家庭は對象外である事も判明したが各家庭では相當の恐慌をひき起し折角の食ひのばし保有米、麥をわざと食へてしまふといふやうな當局の所期と反對の逆効果を生んでしまつてゐた。

對 外 親 善
歸 朝 者 援 護

海外協會の實的活動活潑

援護の手既に百余名に及ぶ
歸朝者の連絡を待つてゐる同協會

海外歸朝の援護と日本社會の國際社會への適應を目的として終戦直後發足した海外協會は平市に本部を帝都並に縣下主要都市に六支部を設け、星一、鈴木傳明兩氏の積極的指導の下に志賀哉、田中祐司、齊藤正午の三役員を中心に差當り縣内歸朝者を對象として活躍を續けてゐるが現在迄に既に縣内百余名平市だけで五十拾余名の歸朝者の援護を實施してをりその実績は相當高く評價されるべきものがある同協會の歸朝者援護對策は左の通りであるがその外歸朝者相談所を平市銀冶町八の本部に設け歸朝者のよき伴侶として各種相談に應じてゐるのを始め各連絡事項満載の「協會ニユース」を會友に無料配布し亦會誌「海外」を四月二十日から發行するなど歸朝者に各種の便宜を圖つてゐるが同協會では歸朝者の積極的な連絡を待つてゐる

健全なる民主主義の發展はスポーツから
磐城スポーツ愛好者の聲に應じて誕生した「磐城スポーツ聯盟」の準備委員會は既報の通り二十一日午後二時から郡下各代表四十餘名出席の下に平市石城産婆學校で開催され、規約、役員、各種体育行事等を決定する。なほ結成式は第一回郡下選抜軟式野球大會と共に二十八日午前九時から磐城野球場中庭で行はれる

平健保組合はどうなるか

伏見主事談

國民健康保險組合の料金額上改正が發表されて以來各地に組合解散運動や脱退問題が頻々として起り一体平市の健康保險組合はどうなるのかとの疑念が市民の間にも湧き上つて來たが以下平市健康保險組合主事伏見彦衛氏のそれに対する解答を録する

食糧問題の解決に

電熱育苗

食糧問題の解決には作物の栽培に科學的研究を加へて耕作、施肥、育苗、收穫等の改善をはかる事が先決問題であるとして、東配電平營業所關係に於ける北配電平營業所關係に於ける本年度の電熱利用各種作物の育苗は縣農業會等の指導の結果次のやうに漸次増加の傾向にある。東北配電では時局から資材難でその工事に困難を感じて居るが食糧増産の重要性を考へ極力農家に協力、その要望に答へてゐる

對し配電工事は四月十二日迄に漸く三十八ヶ所九百三十九坪を完了、なほ資産難を克服他の工事をあとまはしにして配電工事を急いでゐる。水稲の電熱温床苗代は澤渡、永戸方面の山間地に極小規模に行はれてゐるが温熱調節自由の利があり將來増加するものと見られてゐる。電熱利用の蔬菜栽培は夏井、小名濱等に行はれ茄子、胡瓜、トマト等の苗が育成されてゐる。

小名濱町民大會

新任町長は鏡氏か

後任町長問題に對する小名濱町民大會は六日午後七時から國民學校講堂に於て開催、小名濱自治研究會司會の下に小野野平氏が座長となり、町長は輸入か、地方よりかを投票に問ひたるに輸入とすべしとする投票百二十二票地方より選出するべしとする投票七十二票を得たるを以て、この結果を決議文に作製、町會に提出、その決意を促すこととなつた。これにより町長に現町長代理鏡又七氏就任は必至と見られるに到つた

婦人啓蒙座談會
内郷町小島出身前上海支那大學教授坂本義孝氏夫人太代子女史が廿日頃來平することになつたので磐城文化協會では同女史を圍んでの婦人啓蒙座談會を計畫してゐる。同女史はアメリカ州立大學宗敎師範科卒業、南加州日本人會婦人教育部主任、渡支後は東亞同文書院講師、矯風會長、國際婦人會日本人代表等をつとめてゐた

短歌

櫻木夏代

待ちにける一のそめの
錦沈の意氣より起ち上る
月のいつの日か……
さよなら はかなきゆめの断片

熱田齒科醫院
平市南町一四
電話八七二番

木村外科醫院
平市南町一四
電話八七二番

平會館
平市三丁目
電話六二四番

謝 御 見 舞

拜啓 此度當工場の災厄に際しては多大の御芳情と御配慮を辱し感謝の至に御座候時節柄貴重なる資材設備等多數焼失仕候事は何共申譯無之候今後は各位の御厚情に報い候意復舊に努力相賜度御見舞の御座候御願申上げる次第に御座候草々頓首

映 畫 案 内

四月十八日〜四月廿四日
捕虜の妹の絶叫!!
「緑の故郷」
「新世界ニユース」 同時上映
「エナイテッドニユース」 同時上映
四月十八日〜四月廿四日
次郎長もアツト驚いた
「粹な風來坊」
「新世界ニユース」 同時上映
「エナイテッドニユース」 同時上映
◎次週上映
廿五日〜五月一日
女學生の戀愛を探る名作
「女生徒と教師」
「新世界ニユース」 同時上映
「エナイテッドニユース」 同時上映

愛 戀 於 前 (上)

草野正辰

昔おぼえはなかりけん
ひとの眼、戀に用捨はなき
さかや
現今のお子供衆でストロベリーショートケーキの味はひを知つてゐるのは先づ皆無である。併し長い間お預をくつたのは坊ちゃんお嬢ちゃんにとまらぬ。復員の若紳士と、戦争處女の御兩人連中をお預け組の仲間である。それが愛戀の乾杯の砂のごとき彼氏及彼女等がまなざしに、成り成りして未だ成り足らざる虚しさを空感とて共に訴へつてやまぬ。現實の